



勝利へ向けて決意表明 高校総体壮行会

5月11日(水)、高校総体壮行会が開かれました。ユニフォーム姿で体育館に入場した選手たちは、校長先生、生徒会長の激励を受け、気持ちが引き締まった様子でした。その後、ステージ上で各部活動の部長から大会での目標や意気込みが語られ、力強い挨拶と勝利の宣言がおこなわれました。各部からの熱意あふれる言葉に、大会での活躍の期待が高まりました。

壮行会の最後に全校生徒で校歌を斉唱し、選手たちへエールを送りました。



拍手に迎えられ選手入場



ユニフォーム姿の選手たち

祝 関東大会出場！！

弓道部

5月12日、14日にALSOKぐんま武道館弓道場でおこなわれた女子団体競技に青木優花さん(新町中出身)、島崎理菜さん(藤岡東中出身)、斎藤里保さん(玉村南中出身)が出場し、第3位に入賞しました。この結果、6月3日、4日に山梨県で開催される関東大会に出場が決まりました。



表彰式後の弓道団体メンバー

新体操部

5月13日に安中市総合体育館でおこなわれた大会で、野中暖子さん(小野中出身)が個人総合で第4位に入賞し、6月3日、4日に茨城県で開催される関東大会への出場権を獲得しました。

なぎなた部

4月16日に桐生市青年の家アリーナでおこなわれた大会で佐藤真璃菜さん(新町中出身)が個人第3位に入賞し、6月3日、4日に千葉県で開催される関東大会への出場権を獲得しました。

陸上部

5月18日～21日に正田醤油スタジアムで大会がおこなわれました。女子走高跳で人見日花莉さん(玉村南中出身)が第2位、女子ハンマー投げで森田くるみさん(玉村南中出身)が第2位、女子1500mで今井彩月さん(鬼石中出身)が第4位、女子3000mでも第6位、男子ハンマー投げで羽鳥司くん(藤岡北中出身)が第5位に入賞し、6月16日～19日に千葉県で開催される関東大会への出場を決めました。



ハンマー投げに出場した森田さん



藤中には、2学年と3学年に1クラスずつ理数クラスがあります。1年次の終わりに、理数科と普通科のどちらに進むか選択することができます。理数科のメンバーは、理工学系や医療系進学希望者で構成され、理数科への高い学習意欲を持っています。

理数科の特徴

- ① 理科と数学の授業を多く受けることができ、より広く、深く学ぶことができる。
- ② 高大連携講座が開かれ、大学の先生の講義を受けることで、理数分野を発展的に学ぶことができる。
- ③ 小中学生向けの科学教室の開催や、科学コンテストへ参加をするなど校外に目を向けた活動をおこなう。
- ④ 研究施設への訪問や校外での自然観察などを通して視野を広げる。
- ⑤ 「課題研究」で自分の興味のある分野を研究する。

H29理数科課題研究スタート！

課題研究では、物理・化学・生物・数学・情報の5分野に分かれ、興味のあるテーマについて1年間研究をします。4月に分野を選択し、本格的に研究がスタートしました。

例えば、ロボットの作成や薬の合成、微生物の研究など、担当の先生のアドバイスを受けながら取り組む姿が見られました。

研究結果の校内発表や、さらに県の理数研究発表会、各種コンクールへの参加を目標に、科学的な課題解決の方法やプレゼンテーション技術を学んでいます。

理数のスペシャリストを目指し、生徒たちは様々な活動に取り組んでいます。

今年度の理数科の活動にご期待ください！！



